

抗がん剤 E7046(プロスタグランジン E₂ 受容体タイプ 4 拮抗剤)について Adlai Nortye 社とライセンス契約を締結

エーザイ株式会社(本社:東京都、代表執行役 CEO:内藤晴夫)は、このたび、プロスタグランジン E₂ (PGE₂)タイプ 4(EP₄)受容体の拮抗剤として開発中の自社創製の抗がん剤 E7046 について、Adlai Nortye Biopharma Co., Ltd.(本社:中国杭州市、以下 Adlai Nortye 社)と日本・アジア(中国を除く)以外の地域における研究、開発、製造、販売に関する独占的権利を供与するライセンス契約を締結したことをお知らせします。

E7046 は、当社の米国アンドーバー研究所で創製された経口投与可能な選択的 EP₄ 受容体拮抗剤です。EP₄ 受容体を介した PGE₂ のシグナルは、免疫細胞の抗腫瘍活性を抑制する可能性が示唆されています。EP₄ 受容体を阻害することにより、免疫チェックポイント阻害剤とは異なるメカニズムでがん微小環境に作用し、抗腫瘍効果を発揮することが期待されています。現在単剤での臨床第 I 相試験および放射線化学療法との併用での臨床第 I b 相試験を実施中です。

本契約に伴い、当社は Adlai Nortye 社より契約一時金を受領すると共に、開発の進捗に応じたマイルストーンペイメントおよび上市後には売上収益に応じた一定のロイヤルティを受領する予定です。

Adlai Nortye 社は、がん患者様への新規かつ有効な腫瘍免疫療法の探索、開発、商業化に特化したサイエンスベースのバイオフィーマです。当社は、がん領域を重点疾患領域の一つと位置づけており、がんの「治癒」に向けた革新的な新薬創出をめざしています。当社は、本剤について、相乗性が期待できる複数の腫瘍免疫療法の開発を行っている Adlai Nortye 社へ導出することにより、本剤の価値最大化を図り、腫瘍免疫治療を必要とする患者様に 1 日でも早く貢献ができることを期待しています。

以上

参考資料

1. E7046 について

E7046 は、プロスタグランジン E₂ (PGE₂) 受容体のサブタイプの一つである EP₄ 受容体に選択的に拮抗する自社創製の経口 EP₄ 拮抗剤です。EP₄ 受容体が活性化すると白血球の一種である単球は免疫抑制作用がある M2 型マクロファージに分化することが知られています。一方、非臨床研究の結果、EP₄ 受容体を阻害すると M2 型マクロファージへの分化が減少し、免疫活性作用がある M1 型マクロファージが増加することで抗腫瘍効果が発揮されると期待されています。現在、E7046 は、臨床第 I 相試験が進行中であり、放射線療法や化学療法との併用療法を検討する臨床第 I b 相試験も実施中です。

2. Adlai Nortye Biopharma Co., Ltd. について

Adlai Nortye 社は、新薬の探索、開発、商業化に特化したサイエンスベースのバイオフーマです。特にがんや代謝疾患の重要な新しい治療法の探索と開発に注力しています。Adlai Nortye 社の使命は、人びとがより良く生き、より長く生きることを助ける、特徴のあるイノベーティブな医薬品によって患者様の生活を改善することです。

Adlai Nortye 社には 19 件の特許が付与され、7 件が公開されています。また、ペプチドやタンパク医薬品において豊富な経験を有しており、その専門性を低分子や抗体医薬に拡大しています。グローバルパートナーとの緊密なコラボレーションのもと、がん腫瘍免疫と代謝性疾患の分野におけるポジション確立に成功し、非臨床段階から臨床第 III 相試験開始段階まで複数の開発プログラムが進行中です。